



親子で一緒に「がんばるウィーク」

6月19日～6月28日は、園児・小学生・中学生が一斉に「がんばるウィーク」に取り組みました。保護者の皆様には、たくさんのご協力をいただき本当にありがとうございました。

今年度の第1回目は、保護者の皆様のアイデアが詰まった「やってみようカード」を実施しました。提出いただいたカードは、折り紙ご褒美をつけてお返ししています。親子で決めた素敵な目標を、職員もほっこりした気持ちで読ませていただきました。

親子で目標を決めて取り組む体験が、小学校・中学校へと進んだときに、自分で目標を決めて「取り組む力」や「家庭学習の基礎」へとつながっていきます。第2回目は11月19日～26日になりますので、楽しみにしておいてください。

6月25、26日に新宿せいがこども園の先生をお招きして、「見守る保育®」の職員研修を行いました。研修の中で、自分なりに学んだことをお伝えしたいと思います。

- ①職員が子どもの中心に立つのではなく、こども同士が中心に集う環境整備
- ②人と人をつなぐ=保育

学びや成長は、人との関わりの中ではなく、まわられることを再認識しました。友達の中で、失敗したり、つまずいても立ち上がりながら、学びが深められる環境を、職員一同で考え取り組んでいきたいと思っています。

「見守る保育®」の学びを深めました

【お知らせ】園小中合同避難訓練（地震）及び引き渡し訓練について

▼日時：10月9日（金）14時地震発生 → 全園児が文化センターへ避難

▼引渡：15時00分～16時35分に、避難先の【文化センター】でお迎え

※ご家族で事前にご相談のうえ、時間内のお迎えにご協力をお願いいたします。

詳細は後日お知らせします。

しっばいは
未来の
たねまき



自分の願いが叶うからだづくり…の巻

今年度は、にちなんスポーツクラブ（にちなんSC）の皆さんの力をお借りし、年度末までに3歳児以上のクラスで、以下のような具体的な目標を掲げて取り組んでいます。

◎今年度の目標 ①前転（前回り）ができるようになるといいな ②ブランコで立ち漕ぎができるようになるといいな ③一人縄跳びが跳べるようになるといいな

一昔前でしたら、例えば「前転ができるようになるために、トコトン前転の練習を繰り返す」という方法が主流だったように思います。しかし今年度は、「目標となる運動を獲得するために、必要な様々な動作（動き）を積み重ねて体験することで、結果としてその運動がさらりとできるようになるのではないか？」という仮説に基づき、毎月バラエティに富んだ運動遊びを、にちなんSCの皆さんと一緒に体験しています。

今まではイベント的に体験して終わりになりがちだったところから、最近では「子どもたちにはこういった動きが不足していたな」「この動きは普段なかなか経験できないな」という気づきが生まれています。そこから「日常的に園でもその動きが体験できる場面を創出していこう！」という、保育教諭の主体的な動きが出てきています。

ちなみに、6月の運動遊びからは「押す」動きに比べて、意外と「引く」力が弱いという気づきがありました。そこで、日常的にロープを使ったり、引っ張りっこの要素を含んだ遊びを取り入れたりすることで、体幹や背筋、筋力のバランス向上を狙う実践も始まっています。

☆園内研修のお知らせ 7月16日（木）には、にちなんSCの皆さんをお招きし、『園内研修：リズムトレーニング～音楽に合わせてジャンプと脳を動かそう～』を予定しています。職員が実際に体験する機会です。子どもたちになったつもりでしっかりと楽しみ、そこで学んだことを日々の保育に繋いでいきたいと思っています。